

B チャレ（提案公募型協働事業）【令和元年度】報告書

提出日	令和2年 3月 5日	記入者	稲吉福司
団体名	文京日本プロジェクト <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> その他()		
事業名	文京えほんパークレット ～親子で文化教養を『五感』で育み紳士淑女を創ろう～		
協働団体	1、文京日本プロジェクト（提案団体） 2、大使館関連団体 3、文化教養・出演協力 4、サポーター協力 5、施設協力 6、広告協力 7、媒体協力 8、伴走協力		
自団体 および 協働団体 の 役割分担	1、文京日本プロジェクト 『親子で文化教養を五感で育む』をテーマに、新たな繋がりを創出する。 文化の香り高いまちを共に創りあげ、持続可能な協働拠点の構築を目指す。 ・大使館関連団体へ連携依頼 ・文化教養団体へ講師依頼及び地域連携 ・サポーター関連へサポーター依頼及び地域連携 ・施設関連へ施設交渉及び地域連携 ・文化公共施設、商店街、教育関連へ周知依頼及び地域連携 ・メディア関連へ活動周知依頼 ・フミコムへ進捗報告及び伴走支援依頼 2、大使館関連団体 絵で物語を伝える絵本は、世界共通のコミュニケーションツール 各国の絵本を母国語と日本語で読み聞かせ、各国の文化に触れ世界を広げる ・アンスティチュ・フランセ（フランス大使館公認の文化センター） ・イタリア文化会館（イタリア大使館公認の文化センター） ・ドイツ連邦共和国大使館（文京区と姉妹都市からのコラボ） ・モルドバ共和国大使館（近隣の大使館） ・キューバ大使館（文京区在 サポート機関あり） ・体感民国大使館 韓国文化院（文京区在住、日本で韓国絵本を発信） 3、文化教養団体 文化を通して子どもたちに、教養を育むきっかけ作りをする。 日本の文化、また世界の文化に触れ、体験できるような空間や、 親子で一緒に参加できる内容を考えている。		

	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の絵本の読み聞かせ ・茶道、華道 ・ヴィオリン演奏 ・打楽器演奏 ・社交ダンス・ワルツ等で簡単なステップで踊れるに教える <p>4、サポーター協力 各会場の受付や誘導等係として、イベントをサポートする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文京区内の町会 ・文京区内の教育機関 ・文京区内の企業 <p>5、地域施設協力 各イベント会場として施設使用の協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青いナポリ ・ARINKO ・小石川モノガタリ ・齋藤商店 <p>6、広告協力 各関連施設にチラシやポスター等の広告掲示や配布の協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文京区商店街・文京区町会 ・文京区図書館等の公共施設 ・文京区教育関連施設（小学校・幼稚園・保育園） ・文京区企業 <p>7、媒体協力 各メディアやイベントメディア等の SNS 含めた宣伝の協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各放送機関 ・各新聞社 ・各出版社 ・各WEB <p>8、伴走協力 地域連携等のサポートやアドバイスの協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フミコム 		
担当者名	稲吉福司	役職等	実行委員長・総合プロデュース

<p>部門 (1か2 いずれか ○)</p>	<p>① 地域活性化部門</p> <p>2. 課題解決部門(いずれかに○)</p> <p>1. 住民居住地域の活動へ参加するキッカケづくり</p> <p>(1) 在住歴の比較的短い住民が、地域活動にアプローチしやすくするための活動</p> <p>(2) 高齢者の自主的な取り組みを支援する活動</p> <p>(3) 高齢者を地域で見守る環境づくりにつながる活動</p> <p>(4) 地域のつながりから防災意識の向上を目指した活動</p> <p>(5) 受動喫煙防止に取り組む区内飲食店を支援する活動</p> <p>2. 子どもを地域で支える取り組み</p> <p>(1) 区立小学校における通学中の安全を守る活動</p> <p>(2) 不登校等で孤立しがちな児童・生徒を支える活動</p> <p>(3) 外国にルーツがある児童・生徒についての生活や学習支援活動</p> <p>(4) 18歳に到達したことにより行政からの支援が終了するケース(虐待、不登校、引きこもり)等を引き続き地域で支援する活動</p> <p>3. その他、団体の専門性を生かしたテーマで提案された取り組み</p>
<p>目的 地域のどんな 課題を解決し たいかを明記</p>	<p>この団体の『親子で文化教養を育む』ことを目的として、文京区内の団体を発掘し、新たな繋がりを創出しながら地域連携を行う。</p> <p>子どもたちが世界の文化と繋がり、教養を育むきっかけづくりとなる事業を通じて、文化の香り高いまちを共に創りあげ、持続可能な協働拠点のモデル像の構築を地域と連携しながら地域の活性化を行う。</p> <p>そこで、小さな「点」から →小さな「点」と「点」が繋がる「線」へ →「線」と「線」が繋がる「面」を、文京区全体で地域連携していく。</p>
<p>事業 内容</p>	<p>1、『親子で文化教養を五感で育む』をテーマに、新たな繋がりを創出すること。文化の香り高いまちを共に創りあげ、持続可能な協働拠点のモデル像の構築を目指す。</p> <p>2、文化を通して子どもたちに、教養を育むきっかけ作りを行う。 親子と一緒に、日本の文化、また世界の文化に触れ、体験できるような空間を創出する。 具体的には、</p> <p>①日本、韓国、フランス、イタリア、キューバなどの絵本を、 母国語と日本語で読み聞かせ、各国の文化に触れてみる。</p> <p>②ワルツやヴィオリンや茶道等、各国の文化教養を五感で体感する。</p>

<p>協働団体 or 利用者 の声</p>	<p>【ある参加者からいただいた感謝の言葉】</p> <p>海外大使館と一緒にって行う絵本の読み聞かせ、ダンスワークショップやバイオリン演奏、お茶や生け花の教室と、全て子どもと一緒に出来る事に興味を持ち参加しました。普段興味はあるが、日常的には触れる事が少ない経験ができとても良かったです。今年3歳になる娘がいますが、娘の教育を考えた時に、教養ある大人になって欲しいと願いながらも、自分自身の教養の無さにも気付きました。</p> <p>そのため海外多文化への理解や海外の方に日本の文化を教える教養を養いたいと思うものの、普段生活している中でそのような機会には恵まれませんでした。</p> <p>また文化・芸能はどこか敷居が高く感じていましたし、子ども向けの体験教室等は見かけませんでした。</p> <p>今回のイベントは、普段使った事のあるレストランやカフェでしたので参加しやすく、また子どもと一緒に体験できたので貴重な時間となりました。娘はお茶が美味しかったらしく、またお茶したいと言ってくれているので教室にも行ってみようと思います。お茶以外にも子どもの成長のタイミングによってはバイオリンに興味を持ったり海外に興味を持ったりしていくのかなあとと思います。定期的に開催して頂けると嬉しいです。</p> <p>恒例になると地域の同世代やパパママの交流の場としても良いイベントになるかと思っています。</p> <p>【その他、参加者アンケートより一部抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに体験させたい内容が、このイベントにはたくさんあった。 ・親子で楽しめ、各国の文化を感じる、教育にいいイベントだった。 ・お茶やバイオリン等、文化や教養に親子で触れられる素敵なイベントでした。 ・異文化にふれる良い機会にもなり、親子共々大変楽しみました。 ・初めて各国の読み聞かせを見ました。素敵で今度は孫と一緒に来たい。 ・文京区に今までなかった、国際色のある親子で楽しめるイベント。是非継続して欲しい。
<p>協働による 効果</p>	<p>『親子で文化教養を五感で育む』をテーマに、新たな繋がりを創出するために、文化の香り高いまちを共に創りあげ、持続可能な協働拠点の構築を目指すことで、質高い地域連携を目指していくことができた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、別紙3の関係者マップのように、地域施設協力・周知協力・サポーター協力大使館及び関連団体・文化教養団体・媒体協力・伴走協力において、新たな繋がりの効果が生まれた。店舗や企業、町会など地域の様々な団体や教育機関で、新たな繋がりが生まれ、育まれ、地域内のコミュニティの活性化が促進された。 2、上記利用者の声のように、延べ1,800人の来場者が参加し、世界の人や文化に触れ、本物を体験することで国際交流のきっかけづくりができた。

<p>事業成果 および 今後の活 動予定</p>	<p>文京えほんパークレットは、今後の活動予定である、</p> <p>『わわわ プロジェクト』を生み出すきっかけとなった。</p> <p>『わわわ プロジェクト』は、</p> <p>文京区民の輪、地域(町会・商店・企業)の輪、国際交流と文化教養の輪 3つの輪をつなげ、新たな“いろどり”を生み出していく。</p> <p>今後、文京日本プロジェクトは、文京区アカデミー推進部の伴走支援や、企業等と協働し、地域国際交流イベントを核とした本プロジェクト企画、推進を行う。プロジェクトを通じて、住民に地域の魅力や価値を再発見してもらいながら、地域コミュニティの活性化に貢献する。</p> <p>具体的には、『文化教養を親子が五感で楽しむ』をコンセプトに、地域の課題を解決すべく、バージョンアップした「小石川モデル」を、地域の中で新たなつながりを創出しながら推進を行う。</p> <p>地域住民のための地域住民による本プロジェクトを通して、個人・団体が共に、地域コミュニティの価値を再発見する機会を提供する。これをきっかけに、地域におけるつながりを生み出し、育み、地域コミュニティの価値向上に貢献する。</p> <p>地域住民(延 3,000 人予定)が、地域で開催されるイベントに足を運び、その会場である商店街や店などを訪れ、体験することを通して、地元や地域コミュニティの魅力を再発見する機会を提供していく。</p>
--------------------------------------	--

※別紙 1 : 事業スケジュール 報告

※別紙 2 : 収支決算報告

※別紙 3 : 関係者マップ 報告 (提案時の内容と比較できる状態)

※追加別添 1 : この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※追加別添 2 : この事業の様子が分かる写真のデータ (10 枚以内)

別紙1:事業スケジュール 報告

作成日:令和2年 3月 5日

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: 文京日本プロジェクト

実施内容	平成31年 令和元年					令和2年							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
フミコムとの打合せ	打合せ	●15:企業貢献ネットワークで事業説明				定期的に打合せ・情報共有							
文京つながるメッセでの活動紹介								●16:活動見本市					
事業実施に向けた企画構築	打合せ												
文化教養団体と交渉	打合せ												
大使館関係団体と交渉	打合せ												
事業実施に向けた周知活動	広報												
神楽坂・えほんパークレットイベント			●16:実施										
文京日本プロジェクト イベント								●10:実施					
イベント前会議の顔合わせを設定				顔合わせ									
アフター会議のフィードバック設定								振りかえり・相乗効果検証					
新たな各団体の発掘や運営を図る								交渉					
協賛金や広告活動								交渉					
フミコムとの進捗報告会								打合せ					
次回事業実施に向けた企画構築								打合せ					

別紙2: 収支決算報告

作成日: 令和2年 3月 5日

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: 文京日本プロジェクト

収入 1,420,000 円

費目	予算額	積算根拠
「Bチャレ」助成金	500,000 円	地域活性化部門
協賛金	310,000 円	
自己資金	610,000 円	

支出 1,420,000 円

費目	予算額	積算根拠
講師謝礼金	152,000 円	ワークショップ、読み聞かせ等のコンテンツ講師の謝礼金
告知物制作費	350,000 円	チラシ、ポスター、パンフレット、HP、SNS
人件費	33,000 円	当日のイベント運営サポーター @3,000円×11人
消耗品・材料費	100,000 円	イベントの装飾、参加者の景品、設備のレンタル
保険料	15,000 円	イベント保険代(あいおい生命)
会議費	120,000 円	当日の運営メンバーの食事補助
企画運営費	650,000 円	企画制作、企画運営
	円	

別紙3：関係者マップ

作成日：平成31年3月11日

Bチャレ（文京区提案公募型協働事業）【平成31年度】

団体名：文京日本プロジェクト



